

# 3 つの効果でネズミを撃退

まもるくんⅡ

ネズミ撃退に  
革命を起こしてます



<http://www.adkin.co.jp/>

まもるくんⅡ

検索 

## 1

## 衛生面での被害

ネズミの体は常に雑菌だらけです。菌は目にはみえません。通り道になった所、触れた食べ物には病原菌が残されていきます。またネズミは所構わず排泄します。尿がかかって電気機器が破損したり、ひどいときには火災が発生します。衛生的にも非常に危険です。



ドブネズミ  
生息場所：  
植込み、公園の地面、下水管、  
下水溝、ビル低層階



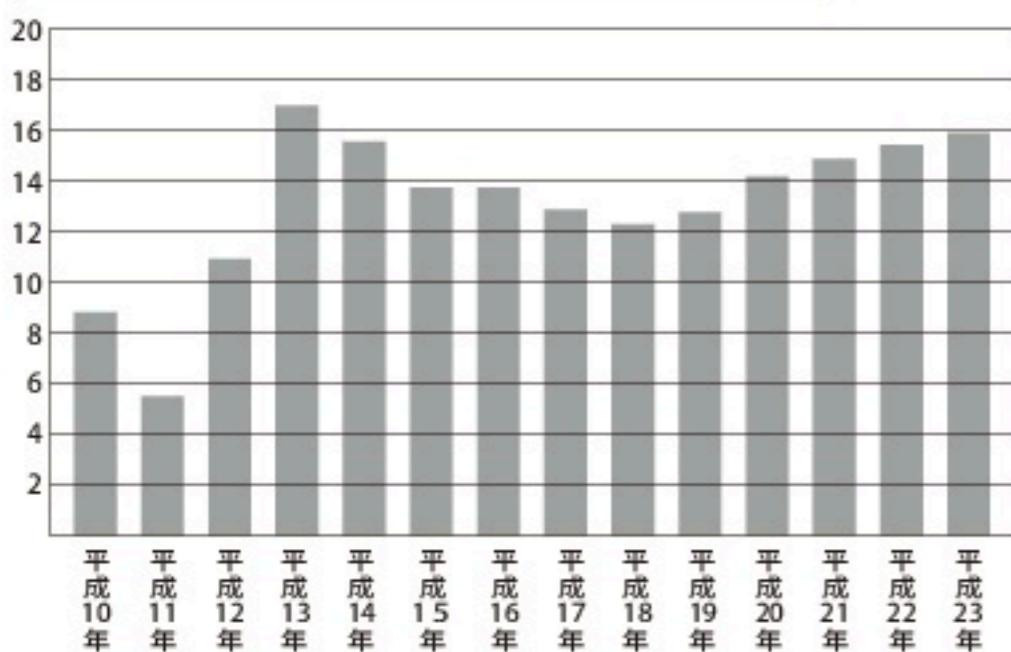
クマネズミ  
生息場所：  
ビル内部の高い所、壁の中  
天井裏



ハツカネズミ  
生息場所：  
畑に生息（農村型）

日本国内には18種のネズミが生息しています。このうち住環境で問題になるのが、クマネズミ、ドブネズミ、ハツカネズミの3種です。

都内のネズミが原因と見られる電気事故の発生件数



## 2

## 経済面での被害

大事な家財や建物自体がかじられ、傷ついたり汚されれば、その価値は損なわれます。

さらに飲食業などでは、

- ・食材をかじられ、廃棄する事になった
- ・ネズミがいることが知られ、客足が遠のいてしまった
- ・食中毒が発生し行政処分を受け、営業停止になったといった、より顕著な被害が考えられます。

大半のお客さんは、「見て見ぬ振りをして二度とこない」そうです。

一方、SNS やソーシャルメディアを通して「ネズミが出る店」という悪評が広がっていきます。

従業員にとっても精神的に負担になります。ネズミの出る店で働きたいと思う人はいません、モチベーションにも影響しますから、経営者はネズミの対して軽視できません。

## 3

## 精神面での被害

ネズミの被害を受けると、不安や気持ちが悪いと感じて直接被害を受けていなくても、精神的な被害だと言えます。

遭遇こそしていなくても、見えない敵との戦いはストレスを増幅させます。

不眠症やノイローゼになる依頼者も珍しくありません。

## 4

## 安全面での被害

ネズミが電線をかじったことが原因で漏電火災が起こる事があります。

他に、受変電設備の中にはねずみが侵入し、ネズミ自体が感電してショートが起り、建物が停電する事故も起こっています。

また、通信ケーブルがかじられたり、ガス管がかじられ、ガス漏れが起きるといった事故も起こっています。



ネズミの被害は深刻です

1

**安全性** ★★★

「まもるくんII」の安全性につきましては、経済産業省商務情報制作局製品安全課より安全基準の指導を受け、安全条件をクリアしております。

ネズミ等には、嫌に感じる周波数ですが、人間には影響を及ぼしません。



2

**衛生性** ★★★

粘着シートは、貼付いたネズミや屍骸の処理が大変です。殺鼠剤においては、物の隙間などでネズミが死んでしまうと、屍骸を放置してしまうことがあります。屍骸が腐乱してしまうと、悪臭を放つとともに衛生的にも極めて危険な状態となります。

「まもるくんII」は、衝撃波により寄せ付けないので、貼り付いたネズミを処理することができません。

3

**効果性** ★★★★

「まもるくんII」は、従来のネズミ駆除(殺生・捕獲・隙間閉塞・超音波機器等)だけでは困難であった90%以上のネズミ族撃退を実現しました。

今までのネズミ駆除は“間引き”しているだけの防除であったのに対し、「まもるくんII」は建物の天井裏・床下・厨房等に棲息し続けるネズミをほぼ皆無にし、しかも外部からの侵入防除をも可能にしました。

# 3つあるくんII 3つの効果でネズミを撃退



## まもるくんII

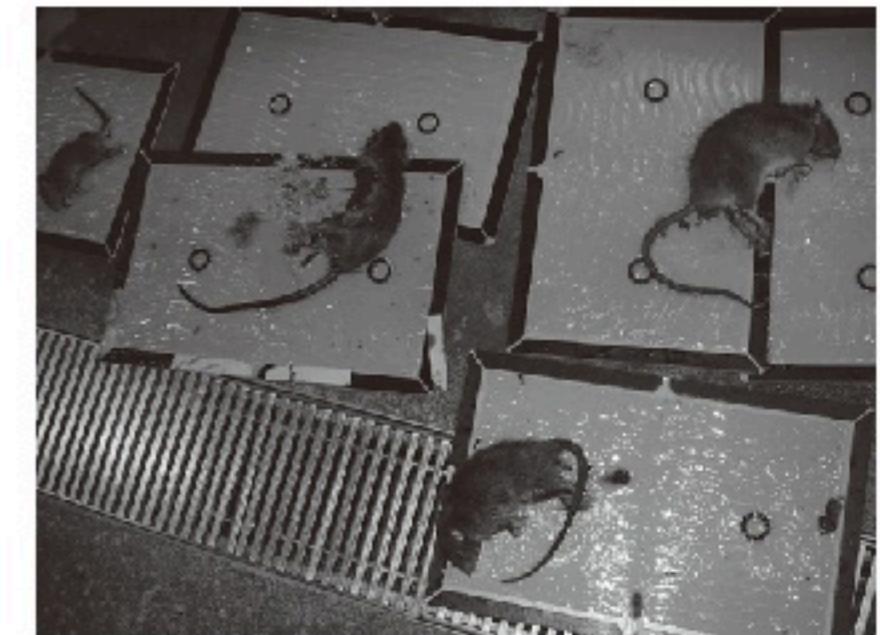
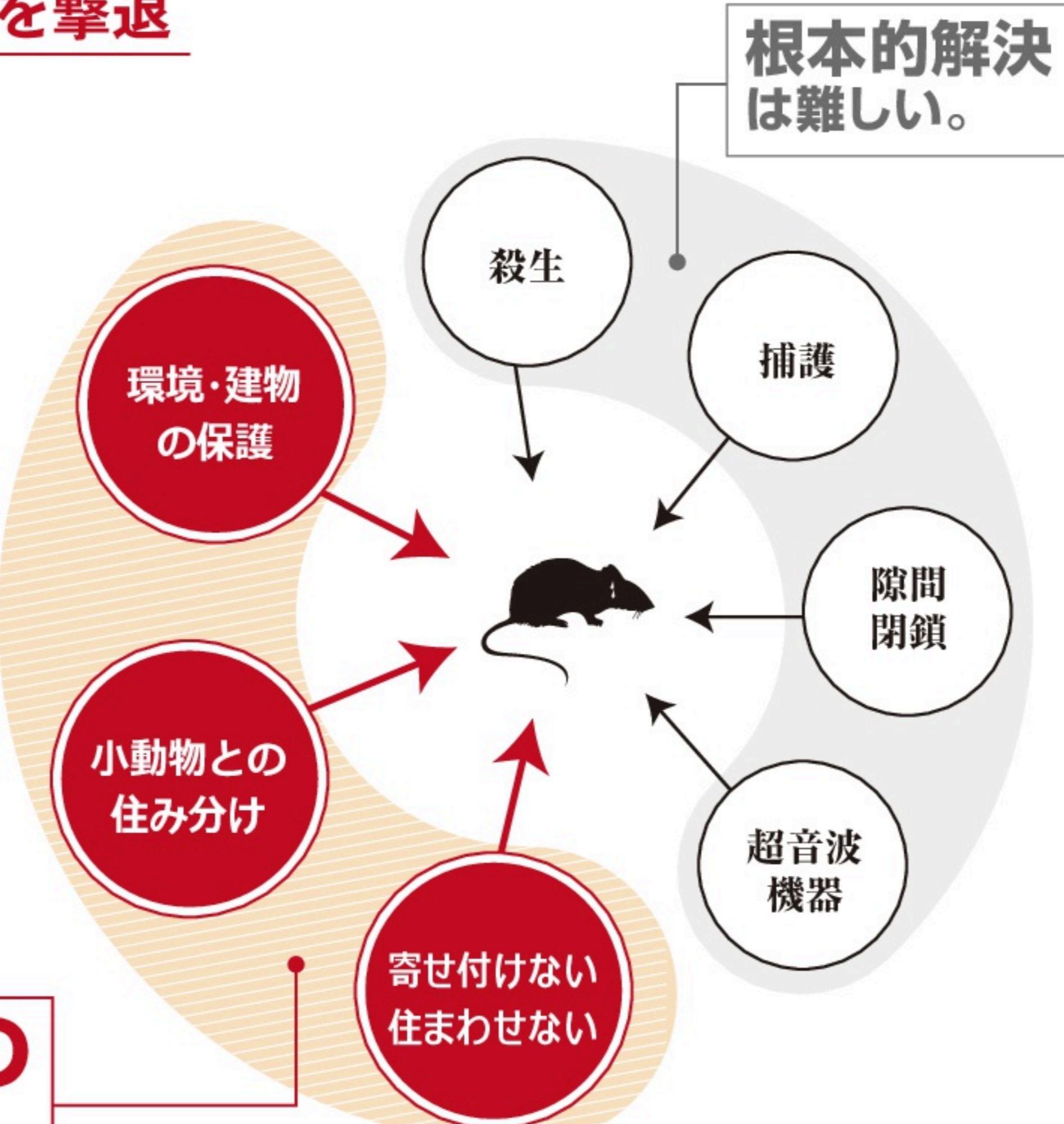
### 衝撃波<sup>\*1</sup>による撃退

従来のネズミ駆除(殺生・捕獲・隙間閉塞・超音波機器等)だけでは困難であった90%以上のネズミ族撃退を実現し、その効果を長期間にわたり継続可能にした唯一の機器です!

今までの駆除対策の考え方にはない、  
オンリーワンの商品です。

## 時代にピッタリの 新しいトレンド。

※1の説明は4ページに記載しております。



## 従来のネズミ駆除

「粘着性のシート」「アルミ板」「毒エサ」「忌避剤」を用いてネズミの通り道を塞ぐなどの対策が主流でありました。ただ、その場合、ネズミの死骸によるにおいが気になる衛生的観点からも何かしら私たちの生活に影響を与えてきました。

超音波を使う機器もありますが、超音波だけではネズミが慣れてしまうという学習能力をもっているため、解決に至らず、ネズミ駆除には多くの手間、悩みが付きまとうものです。

従来の駆除では根本的な解決はできない。まもるくんII は撃退・予防1台で二役の効果

# まるくへⅡ 撃退の理由は衝撃波

A

ネズミの被害で近年多発しているのが、ケーブルをおかまいなくかじって切断してしまう。そうなると、電話回線が乱れたり、電子機器が故障するなどの被害が起こります。かじられたことで電気ケーブルがショートして火災が起きるといったケースがあります。たいへん危険で深刻な問題です。

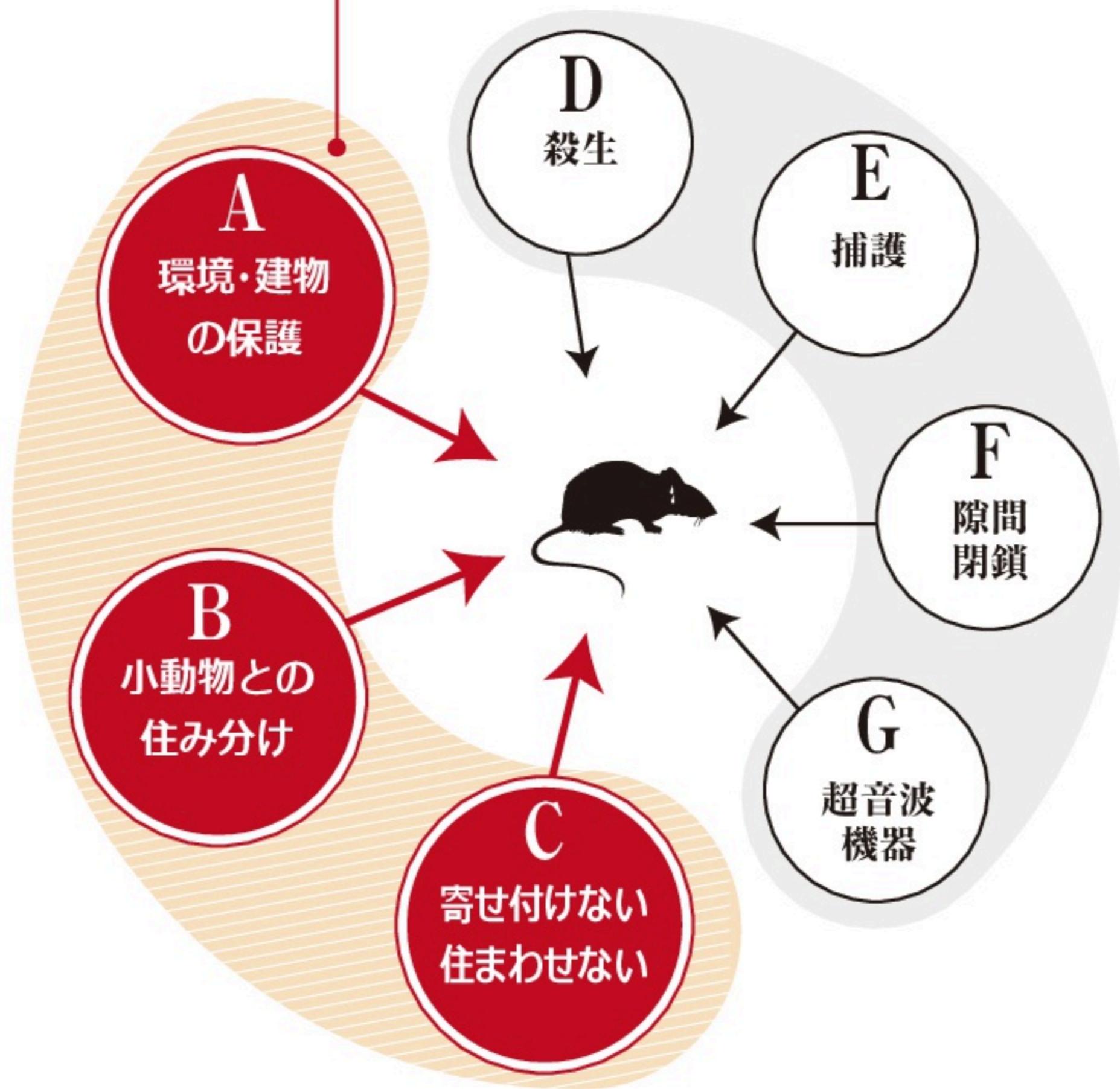
B

不衛生の動物は、人の住まう範囲に入れたくないものです。忌避剤などを使用してネズミ等を駆除・死滅させることは一時的には可能ですが、当然人間にもその害は及びます。寺院ではハクビシンの糞による被害・アライグマによる文化財を傷つけるなど被害が多発しております。宗教的な考え方で捕獲・殺生できない環境にも適しています。

C

現在、日本の都市部ではクマネズミやドブネズミが増加し、衛生環境の悪化が懸念されています。ネズミの大発生が起こりえる今日、殺生・捕獲・隙間閉塞・超音波機器等の駆除では対処の限界です。ネズミを近づけない事が大切です。

## 衝撃波で解決出来ます。



都市に生息するクマネズミは、殺鼠剤に強い抵抗力があり、毒餌を与えても中々殺生できません。このようなネズミは「スーパーラット」と呼ばれ近年増加しております。殺生では、根本的解決はできず、周期的な対策に悩まれます。

D

ネズミ捕獲には、いろいろなタイプがあるが、「殺鼠剤」は前述の通り、また、「粘着剤」タイプは、一度に複数匹獲れます。その後の始末が大変です。業者に頼めば、済むことですが、どれも一過性のものに過ぎません。このような対処だと周期的に業者にきてもらい毎回のようにコストがかかります。

E

日本で見られるネズミは20種類以上ありますが、その中でビルや家屋に侵入して人に危害を及ぼす種は、「ドブネズミ」「クマネズミ」「ハツカネズミ」で、3種を総称してイエネズミと呼ばれています。物廻りのあらゆる隙間を閉鎖しないと、どんなに細心の注意を払ってもネズミの侵入を防ぎきることは難しいことです。

F

人間には聞き取れない高周波を出し、超音波をねずみが嫌がり逃げていくそうです。人間でも突然大きな音がしたら驚きます。ずっと鳴っていてれば次第に慣れてくれるのも事実です。超音波では、ねずみも慣れてしまうということです。

G

\*1 「衝撃波」とは、一般的には媒質中(気体・液体・固体のいずれも含む)を圧力・温度・密度・速度などの変化が伝播する圧力波の一種であります。言い換えると“圧縮波”・“音圧”です。「衝撃波」を搭載したことでネズミが生命の危険を感じ、撃退され近寄りにくくなることによります。従来の超音波機器では、慣れてしまいますが、変化を伴う衝撃波では、ネズミには学習できず効果を発揮できます。

それぞれの駆除業者が必要としたことを **衝撃波** で解決 にも効果があります

・ネズミ・イタチ  
・アライグマ  
・ハクビシン

### 大手居酒屋チェーン店・JR関連会社・ファミレス 大手スーパー・パン屋・養鶏場（養豚場）・寺院

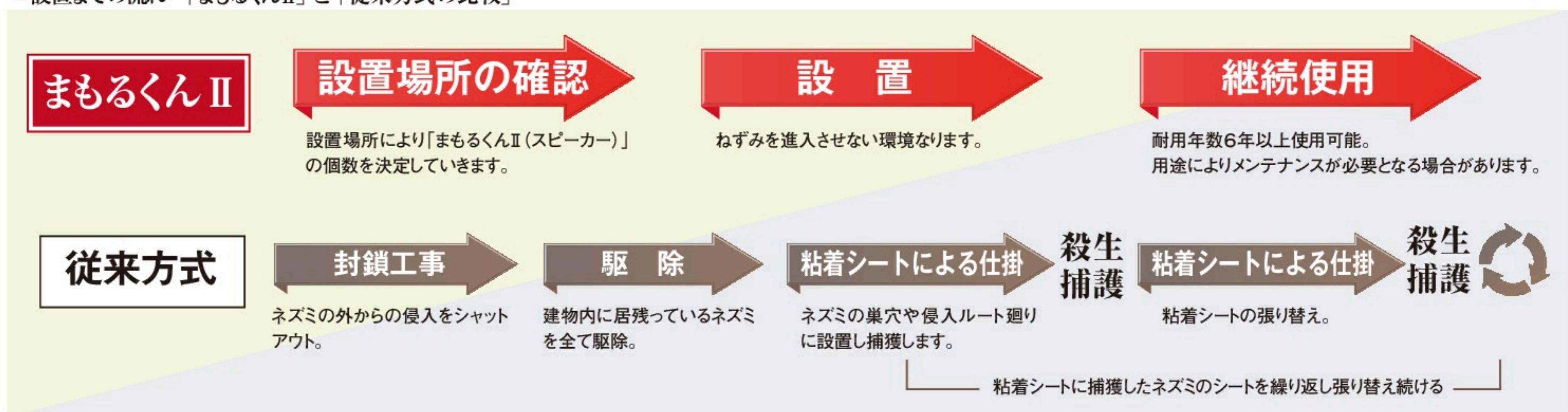
大学農学部・マンション・アパート・雑居ビル内 食品倉庫／工場 等

（（株）三和（スーパー）・スーパーヤオコー・浅草寺・（株）ジェイアール東日本都市開発  
アース環境サービス（株）・大庄グループ・すかいらーく（ガスト）等）

#### 世界初のネズミ撃退機 特許申請済

日経産業新聞・日経レストラン等でマスコミ取材を受け「まもるくんII」が広く認知されています。

##### ■設置までの流れ 「まもるくんII」と「従来方式の比較」



アドキン環境株式会社 URL <http://adkin.co.jp/>

本 社： 東京都豊島区東池袋 1 丁目 39 番 15-806 号

設 立： 昭和 63 年 4 月 19 日

資 本 金： 1000 万円

取 引 銀 行： 八千代銀行東池袋支店

役 員： 取締役会長 宮崎 公臣

代表取締役 郡司 龍治

事 業 内 容： 1. 環境保全 環境改善の情報収集 分析 研究  
2. 環境保全 環境改善の装置及びシステムの開発、製造  
3. 有害鳥獣類駆除の研究、装置及びシステムの開発、製造

取 扱 商 品： ねずみ撃退装置 [業務用、家庭用] の製造、小動物撃退・管理システムの開発、製造

特 許 等： 特許「有害動物撃退装置」出願済

商 品 認 定： アース環境サービス（株）

東京都中華料理衛生同業組合

主な取引先： 大手居酒屋チェーン店 大手鉄道系企業 大手ファミリーレストラングループ 大手寿司チェーン店  
食品倉庫・食品工場 大手スーパーマーケット 大手焼肉チェーン店 パン屋 養鶏場・養豚場  
雑居ビル内の飲食店 大学農学部 農場内ハウス 一般家庭、アパート、マンション 寺院 その他多数



# まもるくんII 実験・証明データ

参考ページ 1

## 衝撃波ネズミ撃退器「まもるくんII」 設置及び実験報告書

2013年6月12日再編集  
報告者：アドキン環境株式会社

【案件】 衝撃波ネズミ撃退器「まもるくんII」のテスト設置に関して

【実施日】 2009年10月13日～2010年4月21日（撃退器作動～聞き取り調査 ※設置～作動前期間は除く）

【設置場所】 「某ベーカリー 杉並区某店」  
住所：東京都杉並区

### 【目的・主旨】

某鉄道系企業の新規事業研究開発室及び開発事業本部、同開発管理部の主導により、アドキン環境株式会社の衝撃波ネズミ撃退器「まもるくんII」の効果を確認することを目的として、同機器を鉄道高架下の上記店舗に設置し検証した。

検証に当たっては、店舗の現状を暗視ビデオカメラ撮影及び、従業員の聞き取り調査を行い、設置後どのように変化をしたかを掌握した。検証の期間は同機器作動より、およそ1～2ヶ月とした。

年月日（時間帯）	内 容	備 考
H21.9.15 (22:00～)	防鼠機器設置工事開始	
H21.9.16 (~4:00)	防鼠機器設置工事完了	電源はOFF
H21.9.26 (22:00～)	暗視ビデオカメラ設置及び作動	現状調査のため（第1回目）
H21.10.1 (~11:00)	暗視ビデオカメラ一時停止	編集のため
H21.10.11 (21:00～)	暗視ビデオカメラ再作動	（第2回目）
H21.10.13 (22:00)	防鼠機器作動	電源ON
H21.10.15 (~11:00)	暗視ビデオカメラ一時停止	編集のため。防鼠機器は継続作動
H21.11.5 (21:00～)	暗視ビデオ再作動	（第3回目）
H21.11.9 (~11:00)	暗視ビデオ停止	調査終了
※防鼠機器は現在も作動中。（H21.10.13～）		
※店舗内の店長及び従業員の方々への聞き取り調査を並行して実施した。（別紙）		

### 【設置詳細】

防鼠機器「まもるくんII」		
型 式	数 量	設 置 詳 細
・NT-1(業務用)	2 セット	アンプ2台、子機2台（天井裏）、子機2台（ホール露出）
・NT-2（家庭用）	2 セット	1セット（天井裏）、1セット（ホール露出）
・NT-3（ミニ業務用）	5 セット	4セット（天井裏）、1セット（ホール露出）

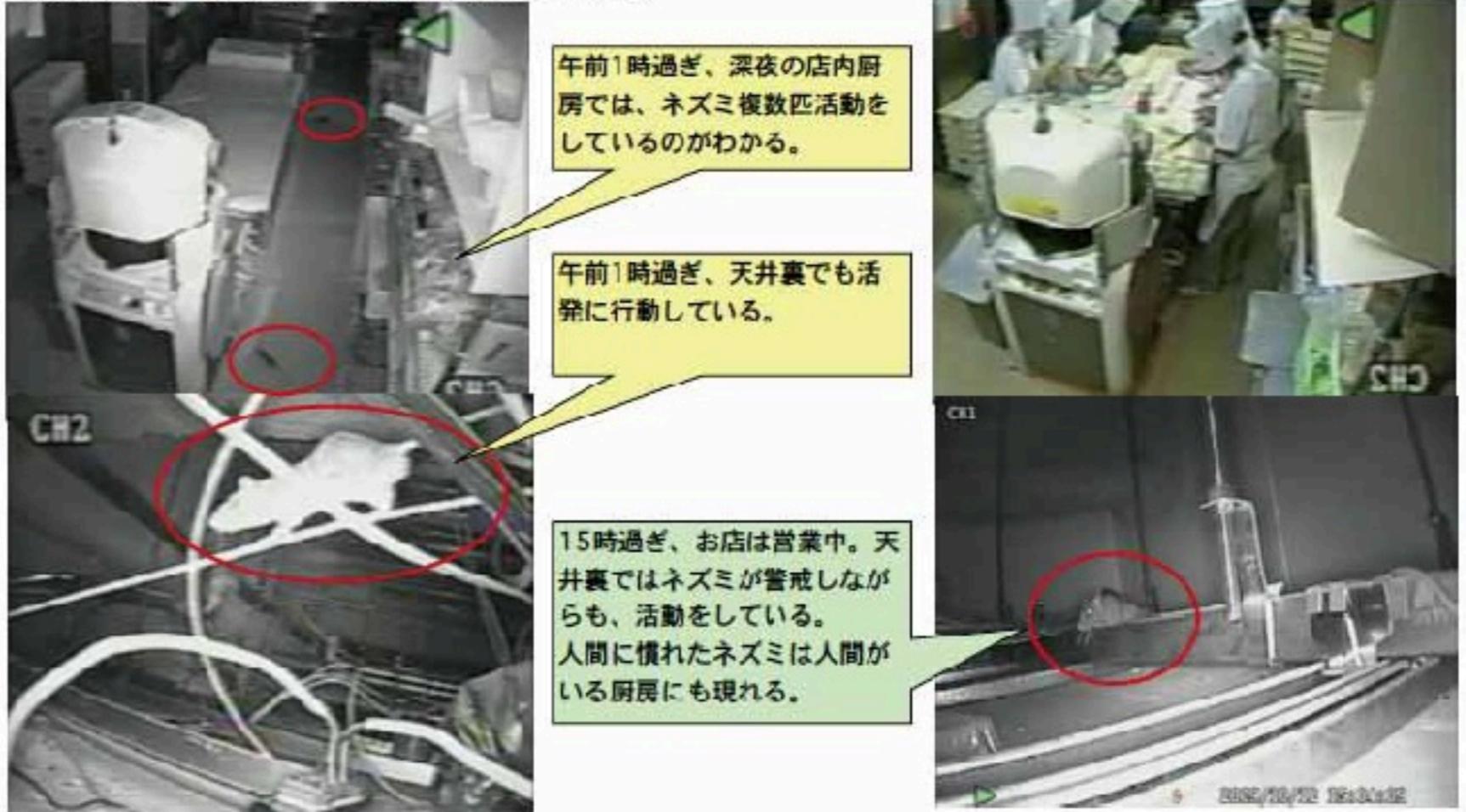
### ・暗視ビデオカメラ

設 置 物	数 量	設 置 場 所
・アンプデッキ	1 台	食材置き場内、清掃道具入れ上
・カメラ	4 台	2台は天井裏、2台はホール

【設置詳細図面】「某ベーカリー 杉並区某店」



【機器作動前】※設置カメラ映像から（2009/10/12）

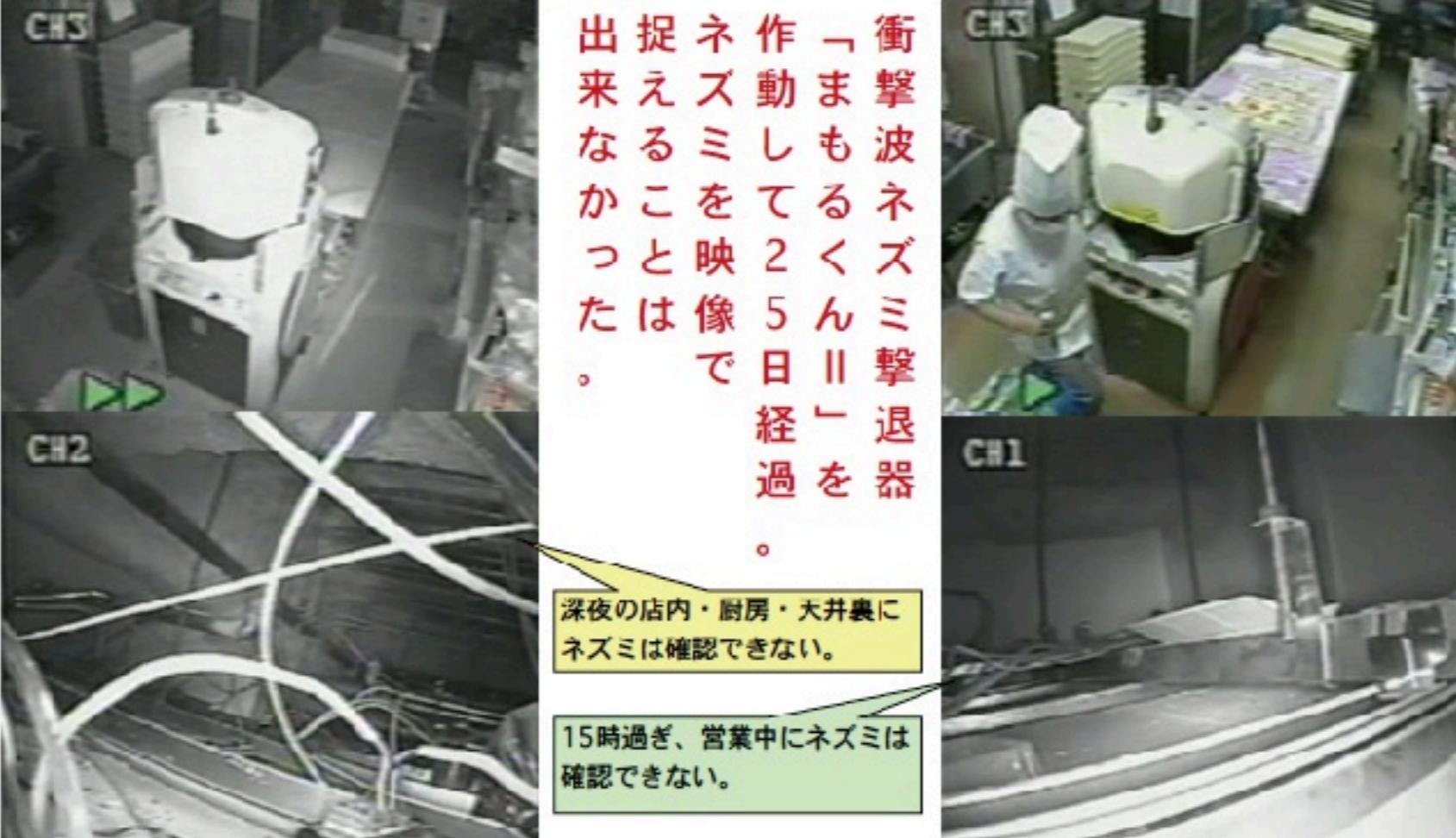


# まもるくんII

## 実験・証明データ

## 参考ページ 2

【機器作動後】※設置カメラ映像から（2009/11/7）



【聞き取り調査】※従業員の方々にランダムに聞き取りは調査した。

調査日	設置作動後	回答者	コメント
H21.10.15	3日目	O谷、K永	以前はネズミの姿を見かけた。残糞もあった。現在は痕跡は無い。
H21.10.19	7日目	M浦	機器作動前は、小麦粉置場にネズミの足跡があつたが、今は無い。
H21.10.27	15日目	I店長	ネズミの気配が無くなつた。全く姿も見ない。
H21.11.4	23日目	E川	以前は、作業中にネズミが足に当たる事もあつたが、今は話題すら出ない。
H21.11.5	24日目	K永	良い状態です。ネズミは全く見ないし、気配も感じない。
H21.11.9	28日目	I店長	全く問題ない。良い状況です。
H21.11.17	36日目	I店長	良い状態です。
H21.12.2	51日目	I店長	全く問題ないです。
H22.1.21	101日目	I店長	全く問題ありません。糞も足跡も足音もない。姿も見ない。
H22.3.24	163日目	K永	ネズミの話は聞かない。被害もない。良いと思います。
H22.4.21	191日目	E川	そういうえば話題になつてないです。問題はありません、良い感じです。

- 【まとめ】
- この高架下店舗には、以前の調査で数多くのネズミが棲息していたと推測される。
  - その状況下で、当機器設置店舗及び大井裏からはネズミの姿が見られなくなつた。
  - 従業員からもネズミの姿も糞も気配もないと好評化を得ている。
  - 設置作動後、およそ6ヶ月が経過した現状においても、ネズミのいない環境が維持されている。

※尚、衝撃波ネズミ撃退器「まもるくんII」が作動している限り、効果は持続する。

**衝撃波ネズミ撃退器「まもるくんII」**  
のテスト設置における調査結果は、  
ネズミ撃退を見事に実証した。

### ■安全条件証明 [東京都立産業技術研究センター]

成績証明書

4種中 1種

18協研究 第 274号  
平成 18年 11月 16日

成績証明書

4種中 1種

18協研究 第 274号  
平成 18年 11月 16日

会社名 株式会社まもるくん

会社名 株式会社まもるくん

会社名 株式会社まもるくん

依頼品 小動物撃退器(まもるくんII)  
業務用  
RF-1

依頼事項 指向特性測定 × 2

撮影開始 平成 18年 10月 6日 付けご依頼のあり

撮影終了 平成 18年 11月 16日

実施機関 地方独立行政法人  
東京都立産業技術研究センター

(注)・依頼品の品名、定格、仕様等は、依頼者より  
・本成績書の内容を広告物その他に掲載しない  
東京都立産業技術研究センターの承認を得たものと  
して扱うものとします。

依頼品 小動物撃退器(まもるくんII)  
家庭用  
NT-II

依頼事項 スペクトル分析 × 2

撮影開始 平成 18年 9月 4日 付けご依頼のあり  
した上記試験の成績は、次頁のとおりです。

撮影終了 平成 18年 11月 16日

実施機関 地方独立行政法人  
東京都立産業技術研究センター理事長

(注)・依頼品の品名、定格、仕様等は、依頼者の申請に基づき記載したものと  
・本成績書の内容を広告物その他に掲載しようとする場合は、あらかじめ地方独立行政法人  
東京都立産業技術研究センターの承認を受けてください。

※実験・測定データ [東京都立産業技術研究センター] の詳細は  
<http://www.adkin-kankyo.jp/>の商品紹介ページの資料を参照してください。)

